

### 【考察・要因】

要支援・要介護認定者数は、数値だけを計画値と比較すると、要介護3、4の認定者数の増加はありませんでしたが、要介護1、2の認定者数は、計画値と比較すると増加しており、全体で見るとほぼ計画値どおりの数値となっています。

また、経年で比較すると要介護5の認定者数が昨年度より29人増え、25%となっています。要介護3は7%、要介護1は8%、要支援1は13%増と認定者数が増加しています。他の介護度につきましては、ほぼ横ばい、もしくは減少となっている状況です。

在宅サービスの受給者数は平成30年3月以降増加となっていますが、要因として、平成29年10月にグループホームが1か所増えたことによる増加と考えられます。

サービス別給付実績は、介護給付費の訪問リハビリテーションや短期入所療養介護（老健）につきましては、計画値を大きく上回る実績値、地域密着サービスのように計画値を下回る実績値もありますが、全体で見ると90.6%の比率となっている状況です。

予防給付費の介護予防居宅療養管理指導や介護予防特定施設入所者生活介護のように計画値を大きく上回る実績値、介護予防支援のように計画値を下回る実績値もありますが、全体をみると91.2%の比率となっている状況です。

全体で見るとほぼ計画どおりに推移しております。